おおはる議会だより

No.159

●発　行　大治町議会
〒490－1192
愛知県海部郡大治町大字馬島字大門西１番地の１
ＴＥＬ 052（444）2711（代）　ＦＡＸ 052（444）0086
●編　集　議会広報特別委員会
●発行日　平成30年７月25日

“浮いて 待て”着衣泳で身を守る　ー大治小６年生ー

６月定例会

スポーツセンターメインアリーナ 天井の改修工事に着手

平成30年６月定例会は、６月６日に開会し、21日までの16日間の会期で行いました。
平成30年度一般会計補正予算など、11議案を原案のとおり可決、承認しました。また、固定資産評価審査委員の選任に同意しました。

専決処分の報告、承認

▼町税条例の一部改正
国の法律改正に伴い、町税条例の一部改正が必要になり、町長が３月31日に専決処分を行いました。
専決処分は、地方自治法の規定により、次の議会で承認を求めなければならず、６月議会で承認しました。

町の計画に基づいて行われた中小企業の一定の設備投資について、固定資産税を３年間ゼロにするなどの内容です。

主な条例改正

▼町税条例等の一部改正
町民税の課税控除額の変更や、町たばこ税の税率引き上げなどです。

▼国民健康保険税条例の一部改正
課税限度額を、年間54万円から58万円に引き上げます。
また、２割・５割軽減の所得限度額を増額して、対象者を拡大します。

▼放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
放課後児童クラブ（学童保育）の支援員の資格要件を緩和します。

主な補正予算

▼砂子防災公園整備事業に対する国庫補助　３５００万円減額
国庫補助金が当初予算で見込んだ５０００万円から１５００万円に減額されました。それに伴い、町債を１５７０万円増額し、残り１９３０万円を町の一般財源で賄うことにしました。

▼コミュニティ助成事業　２１０万円
南小学校区の地区コミュニティが、テントを購入するために助成します。

▼二酸化炭素排出抑制計画の策定　９５０万４千円
地球温暖化防止のため、町が運営する施設や設備に関わる二酸化炭素排出を減らすための計画を、今年度中に策定します。

工事請負契約

▼南小学校トイレ改修工事　１億２９６０万円
契約先…株式会社 渡辺工務店
工　期…平成31年１月31日まで

▼スポーツセンターメインアリーナ天井などの改修工事　５億６１６０万円
契約先…株式会社 宇佐美組 名古屋支店
工　期…平成31年７月31日まで

本会議質疑＆委員会ダイジェスト

町税条例等の一部改正

詳しい説明を

質問 今回の町税条例の改正では、個人町民税の基礎控除額など、所得要件の創設とある。

町民に関わる点が大であるので、詳しい説明を。

答弁 今回の改正は、給与所得・公的年金等控除額がマイナス10万円になる。

また、全ての人が対象となる基礎控除額は10万円増額となり、43万円となる。

さらに、給与所得控除の見直しでは、所得控除の上限となる給与収入を1000万円から850万円に引き下げ、控除の上限額を220万円から195万円に変更するなどである。

国民健康保険税条例の一部改正

大幅すぎないか

質問 国の地方税法の改正に伴って、国保税の最高限度額を4万円引き上げ、7・4％増の提案になっている。

提案の根拠は何か。また、引き上げが大幅すぎるのではないか。

答弁 国の課税限度額の改正があり、それに合わせて提案した。

本町では、国民健康保険事業の円滑な運営を確保するため、国に合わせて改正してきた。

反対討論＝吉原経夫議員

課税限度額の引き上げで増収にはなるが、わずか何百万円であり、当初予算では1億3000万円余りの余裕があった。値上げする必要のない値上げである。また、大幅な値上げで、該当者には非常に負担になるので反対する。

賛成討論＝松本英隆議員

国における地方税法の改正を踏まえ、公平性の確保の観点から、課税限度額の見直しがされている。

また、保険税の負担軽減を拡充するなどの見直しにより、低所得者層への配慮がなされており、改正に賛成する。

平成30年度一般会計補正予算

どう進めるのか

質問 国の補助金を受けて、地球温暖化対策で町の実行計画を策定する。

どのような内容で進めて行くのか。

答弁 これは、国の地球温暖化対策の一環である。

役場が関係するところの二酸化炭素の排出を、2030年度を目標に40％削減するというものだ。

甘くなかったか 積算

質問 砂子地内に建設する防災公園への国の補助金が、大幅に削減された。

当初予算の積算に甘さがあったのではないか。

また、補助金の確保の努力は十分なされたのか。

答弁 当初予算では、国の要綱に沿って補助金を積算した。

補助金の確保に関しては、昨年から関係機関に働きかけるなど、十分に努力した。

※ 補正予算が（第１号）と（第２号）の２つある理由

本会議初日に、一般会計補正予算（第１号）が提案された後、県から都市計画街路堀之内砂子線の整備費県補助金を２５０万円減額する通知がありました。

そのため、議会最終日に、県補助金を減額し、その分を町の一般財源で賄う内容の、補正予算（第２号）の提案となりました。

６月定例会

議　　案	賛成	反対	結果
専決処分を報告し、承認を求めることについて（町税条例の一部改正）	11	0	承認
国民健康保険支払準備基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正	11	0	可決
町税条例等の一部改正	11	0	可決
国民健康保険税条例の一部改正	9	2	可決
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	11	0	可決
放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	11	0	可決
介護保険条例の一部改正	11	0	可決
平成30年度　一般会計補正予算（第１号）	11	0	可決
工事請負契約（南小学校トイレ改修工事）	11	0	可決
工事請負契約（スポーツセンターメインアリーナ天井等改修工事）	11	0	可決
固定資産評価審査委員の同意（安井　宏氏）	11	0	同意
平成30年度　一般会計補正予算（第２号）※	11	0	可決
核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書	1	10	否決
障がい児・者の生きる基礎となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書	1	10	否決

あれからどうなった！

過去の一般質問から、その後どうなったかを追跡取材し、お知らせします。

平成２８年９月定例会

質問 役場前の資源物回収拠点を、休日にも開放してもらいたい

答弁 できる限り実現に向けて、検討していきたい

・平成29年4月より、毎月第2・第4土曜日（9時～17時）に開放している。

平成２９年３月定例会

質問 災害時におけるペットの受け入れ体制は

答弁 防災計画や避難所運営マニュアルで、ペットの取り扱いを定めており、随時、見直しをしていく

・平成30年度にペット用のおりを12台購入予定。今後も順次拡充していく。

平成２９年６月定例会

質問 災害対策用資材などの備蓄や簡易トイレを、全ての避難所に配備すべきではないか

答弁 凝固剤とビニール袋で処分するセットを順次購入していく

・トイレセット9700枚、携帯トイレセット3920個、ベンリートイレ20台、その他トイレットペーパーなどの備蓄を順次増やしている。

人事案件

固定資産評価審査委員（再任）

安井　宏氏（堀之内）

任期は、平成30年9月22日から3年間です。

ずばり直言！ 一般質問

６月議会の一般質問は、６月 11 日に行い、６人の議員が町政をただしました。質問と答弁を要約してお知らせします。

子育てガイドブックの内容の拡充を

後藤田麻美子議員

本年度、「子育てガイドブック」が作成される予定である。出産後、職場復帰されるママさんたちも多く、共働き夫婦に代わり祖父母が育児を担う機会が増えている。自分が子育てをしていたときと時代も変わり、孫育てに不安を抱く祖父母もいる。

祖父母にも活用できる「祖父母手帳」などを作成する考えは。

乳幼児期の子育てについて作成

町長　まずは、乳幼児期の子育てに関する情報を集約したものを作成する。そのことにより、子育て支援の充実を図っていきたい。

記載内容は、約10項目を予定し、公共施設や医療機関のマップなど、就学期までに必要となる情報や、困りごとに活用できる内容にしたいと考えている。

自転車保険加入の義務化を

折橋盛男議員

名古屋市では、昨年10月より、自転車損害賠償保険の加入が義務づけられた。

名古屋市内を自転車で通行する場合、自転車損害賠償保険の加入が必要となる。町としても、自転車損害賠償保険の加入を義務化してはどうか。

また、自転車通行帯などの整備に関して、町はどう考えているか。

任意の保険加入を周知

町長　近年、自転車事故による損害賠償の報道が見受けられる。義務化には利用者負担などの課題がある。そのため、任意で加入していただけるよう、今後も広報などで周知していく。

自転車が走行しやすい道路整備も必要と考えるが、道路幅もあり、専用の路側帯確保は困難である。

可燃ごみの収集を戸別収集に

若山照洋議員

現在、収集路線から離れた住宅は、集積所にごみ出しをしている。一部の集積所では、収集日の前日からごみを出したり、町指定外の袋で出したり、資源ごみなどが混在するなど、ルールが守られていない。

戸別収集であれば、不適切なごみ出しが減り、ゴミ減量化にもつながると考えるが、町としての考えは。

ルート回収を継続

町長　ルールが守られていない集積所は、確かにある。

しかし、ルート回収は収集経路が簡素化され、時間短縮により、効率的に収集できるメリットがある。

今後も、啓発看板、広報などで適切な分別ルールの啓発をしていく。また4月から高齢者のごみ出し支援活動も行っている。

道路行政を問う

松本英隆議員

①堀之内砂子線の整備の進行状況は。

②この区間は、通学路や時間制限の車両通行禁止区間に接するが、完成後、交通量の増加で混乱を生じないか。

③総合計画のアンケートで、夜でも安心して歩くことができることや交通事故に遭わず安全に通行できることが、重要だが不満との回答が多かった。アンケート結果に対しての具体策は。

整備に努めている

町長①整備区間は、平成32度の完成に向けて、現在、用地買収を進めている。

②区間整備の完成後に通行状況を確認し、警察と協議して判断する。

③地元からの要望により、街路灯や反射鏡を設置している。また、道路の穴や側溝のふたの破損は、補修を行っている。

守ろう ごみ出しルール

整備を進めている 堀之内砂子線

ごみ出しや分別の周知方法は

吉原経夫議員

年々、町内に在住する外国籍の方が増えている。

その方々にとって日本語は難しいし、日本の厳しいごみ分別ルールも、理解しにくいと考えている。

ゴミ出しや分別をどのような方法で周知し、理解してもらっているのか。

多言語のパンフレットで対応

町長「家庭ごみと資源の分け方と出し方」のパンフレットを日本語、英語、中国語、ポルトガル語で作成した。

転入の際にはこのパンフレットを活用し、分別方法など可能なかぎり、職員が説明している。

他に5問ありました。

戸別受信機の普及促進の考えは

林　健児議員

本町では、避難勧告などを屋外スピーカーで流す防災行政無線を実施している。しかし、場所や天候などで聞こえにくかったり、高齢者や障がい者など人によって聞こえにくい場合がある。

情報難民をゼロにすることを目標に、戸別受信機を普及するべきと考えるがどうか。

今後検討する

町長　町の防災行政無線のほかに、メール配信サービス、テレビ、ラジオ、緊急速報メールなど、さまざまな伝達手段がある。それでも聞こえにくい人がいることは、承知している。

戸別受信機を必要とする方の基準を定めるなど、その配付に向けて、今後検討していく。

本会議の会議録は町ホームページで閲覧できます！

①大治町トップページ
→②「行政情報」
→③「大治町議会」
→④「会議の案内」
→⑤「会議録」
の順にお進みいただけます。

町のホームページからどうぞ！

ブロック塀を撤去し、フェンスを設置

６月 18 日に発生した大阪北部地震を受け、本町でも、学校や町施設のブロック塀を総点検した。

その結果、現在の建築基準法に適合していないブロック塀が、大治小学校で見つかった。

町は、安全を早急に確保するため、予備費で対処することとした。

ブロック塀は７月５日に撤去、９日新たにフェンスを設置した。

→

議会活動報告

～主な活動についてお知らせします～

4月

中学校入学式　4月5日
各小学校入学式　4月6日

5月

各小学校運動会　5月19日

雨で運動場の状態が心配される中、運動会が開催されました。

強風にも負けず、子どもたちは一生懸命でした。

町民ソフトボール大会　5月20日

第42回町民ソフトボール大会が町営野球場ほかで行われました。

有志の応援を受けて、議員も議会チームとして参加しました。

6月

海部地方総合防災訓練　6月3日

●場所　国営木曽三川公園（愛西市）

県と海部地区7市町村合同の総合防災訓練が実施されました。

本町からは、防災関係者やボランティア団体が参加し、理解を深めました。

議会からも、総務教育常任委員と水防事務組合議員が参加し、防災意識の高揚を図りました。

豊田市議会　来庁　6月29日

来年の「ラグビーワールドカップ2019」は、日本で開催されます。

開催場所の一つである豊田市の議員5人の方が、大会の成功に向けて県全体を盛り上げるために、PR活動に来庁されました。

〝4年に一度じゃない。一生に一度だ。〟という熱い思いを受け取りました。

まちかど インタビュー

No. 52

今回は、保健推進員の磯部定雄さん（砂子）と加納敏孝さん（砂子）はじめ、活動に参加されていた皆さんにもお話を伺いました。

―保健推進員の成り立ちは

平成6年度に、町独自の制度として発足しました。発足当時は、各地区から推薦された方が、2年間の任期でやっていました。

しかし、推進員を引き受けていただける方が少なくなり、平成19年度からは公募になりました。

その年度から「栄養グループ」と「運動グループ」に分かれて、活動を始めました。

現在の推進員には、発足当初からの方や、グループ活動に参加してなられた方がいます。

―主な活動内容は

いまでは、「介護予防グループ」と「なごみの会」も発足しました。

主に、「栄養グループ」では料理教室や食育、「運動グループ」ではウォーキングや体操教室、「介護予防グループ」では、はつらつ体操教室、「なごみの会」では、男性向けの料理教室や健康クラブなどを行っています。

＊手軽に出来る男の料理教室（5月24日、参加者24人）

参加者の声　以前から料理に興味があり、定年後に参加しました。とても楽しかったので、続けて参加したいと思いました。

参加者の声　妻が体調を崩し、少しでも手助けができればとの思いで参加しました。家でも作って、家族に喜んでもらいました。

＊ウォーキング大会（6月5日、参加者23人）

参加者の声　結婚を機に、大治町に住んで数十年たちました。

新たな発見や友達と話しながらのウォーキングが、楽しみです。

参加者の声　いつも参加しているので、そろそろ違ったコースをウォーキングしてみたいです。

＊男の健康クラブ（6月28日、参加者25人）

―今後の目標は

推進員は、健康づくりのボランティアなので、養成講座を受ければ、どなたでも参加できます。

いま推進員は、47人います。しかし、高齢化してきているので、もっと若い方にもなっていただきたいです。みんなで一緒に健康になりましょう。

ご協力ありがとうございました。

料理教室・ウォーキング・健康クラブに参加させていただき、推進員や参加者の皆さんが笑顔で楽しんでいる姿を拝見し、私も健康への意識が変わりました。

今後のさらなる活躍に期待します。

暫時休憩

▼平成30年6月18日に、大阪北部を震源とする地震が発生した。

小学校のブロック塀が倒れ、幼い命が奪われた。

▼事故が起きてからの対応ではなく、事前の対応を心がけていきたい。

▼スポーツセンターのつり天井撤去も、大事故を未然に防止するための大事な工事である。

▼町民の安心、安全を守るために、しっかりと取り組んでいきたい。

9月定例会　日程（案）

5日（水）開会
　上程・提案説明
10日（月）一般質問
11日（火）質疑など
13日（木）総務教育
　常任委員会
14日（金）福祉建設
　常任委員会
26日（水）採決など
　閉会

※開会は午前10時です。
日程は変更となる場合があります。